

The logo for SHIZGAS, featuring the company name in a bold, blue, sans-serif font. A thin green horizontal line passes through the middle of the letters 'I' and 'Z'.

**2018年12月期
第2四半期決算説明会**

静岡ガス株式会社

TSE:9543

2018年8月10日

目次



I. 第2四半期決算の概要	… 3
II. 年間の見通し	… 8
III. TOPICS	… 11
IV. 参考資料	… 18

注意

- 本情報は、2018年8月10日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
 - 経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。
-

I. 第2四半期決算の概要



決算のポイント

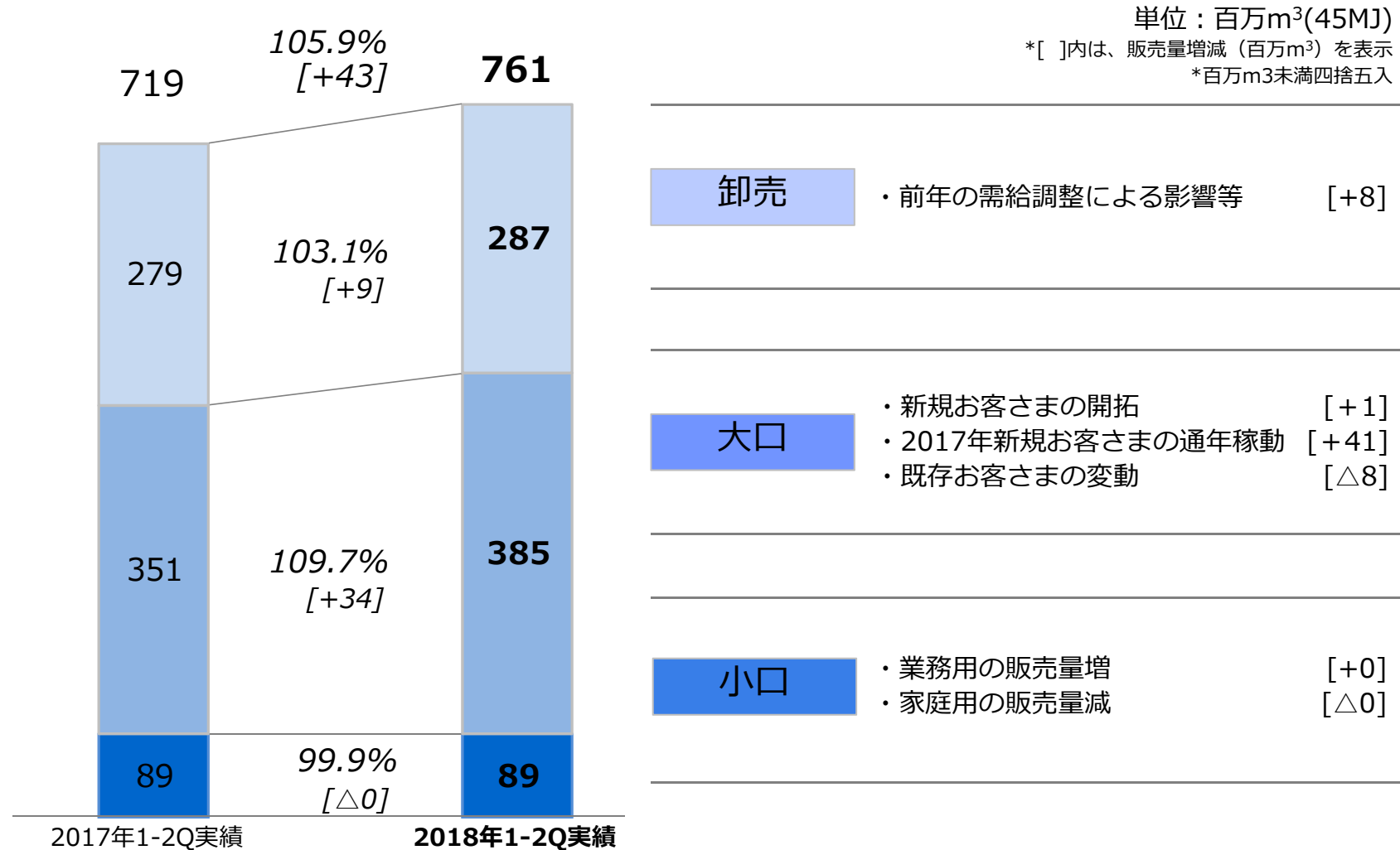


◎2018年2Q決算：増収増益

- 売上高は販売量の増加、スライド単価の上方調整により増収。
営業利益は販売量の増加などにより増益。
スライドタイムラグ補正後の営業利益は8.5%増加。
- ガス販売量は前年同期比で5.9%の増加。
 主な要因→卸売は前年の需給調整の影響により増加、
 大口は前年の開拓先の稼働による増加、小口は気温影響等による減少。

	2017年1-2Q	2018年1-2Q	増減	前年比 (%)
●売上高 (億円)	610	704	+94	115.5
●営業利益 【タイムラグ補正後】 (億円)	63	68	+5	108.5
営業利益 (億円)	48	51	+3	107.1
スライドタイムラグ	△15	△ 17	△2	—
●ガス販売量 個別 (百万m ³)	719	761	+43	105.9
卸売	279	287	+9	103.1
大口	351	385	+34	109.7
小口	89	89	△0	99.9

ガス販売量実績 個別



- 卸売**
 - ・前年の需給調整による影響等 [+8]
- 大口**
 - ・新規お客さまの開拓 [+1]
 - ・2017年新規お客さまの通年稼動 [+41]
 - ・既存お客さまの変動 [△8]
- 小口**
 - ・業務用の販売量増 [+0]
 - ・家庭用の販売量減 [△0]

営業利益の分析① (対2017年1-2Q実績)



売上高 **704** [+94]

ガス	562	[+68]
LPG	90	[+16]
その他	51	[+9]

営業利益 **51** [+3]

スライドタイムラグ $\Delta 17$ [$\Delta 2$]

※ スライドタイムラグは個別

売上総利益

182 [+6]

販売管理費

131 [+2]

単位：億円
 *億円未満切捨て
 *[]内は、対2017年1-2Q実績増減
 *セグメント間取引消去後の数値より作成

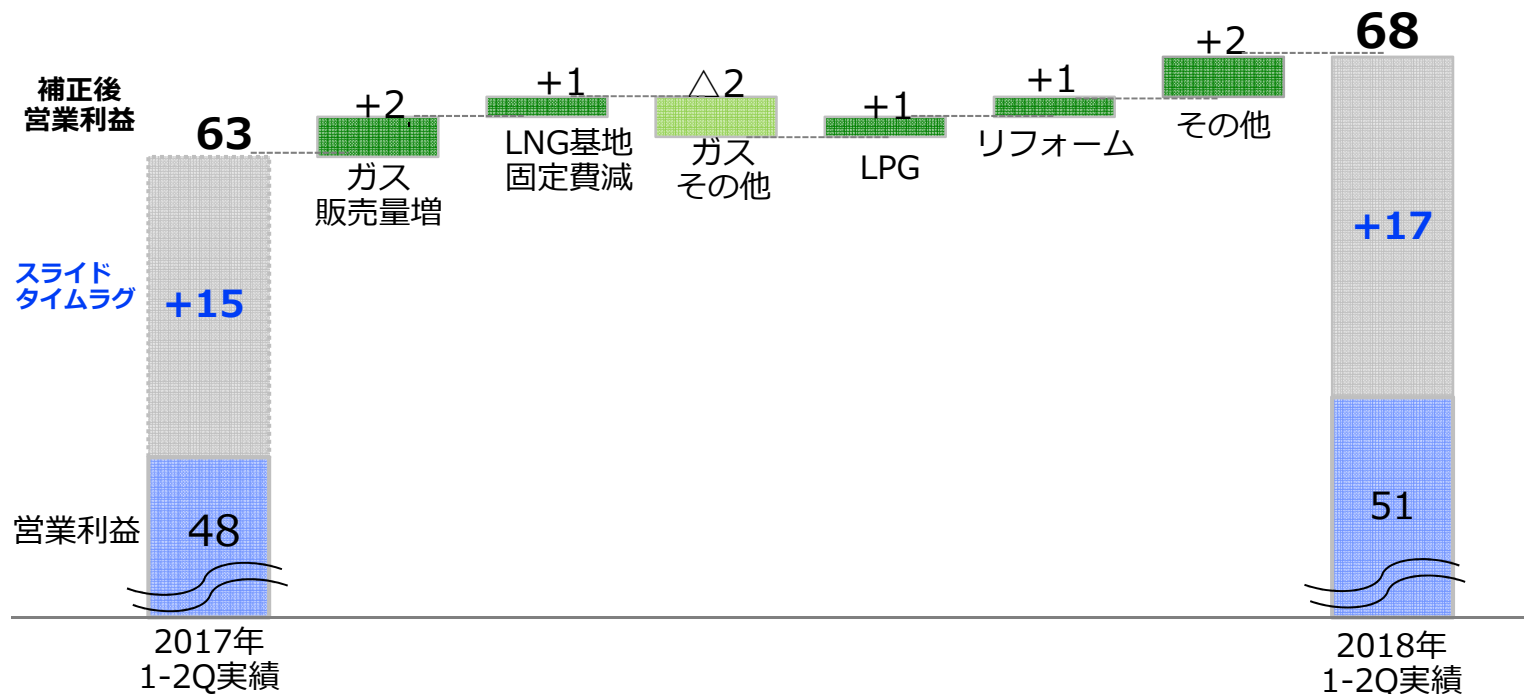
ガス	153	[+1]
■売上高	562	[+68]
販売量の増加		+23
スライド単価の上昇		+43
その他		+2
■売上原価	408	[+67]
原料使用量の増加		+21
原料価格の上昇		+47
固定費の減		$\Delta 1$
LPG・その他	28	[+4]

営業利益の分析② (対2017年1-2Q実績)



単位：億円
*億円未満切捨て

	2017年 1-2Q実績	2018年 1-2Q実績	増減
タイムラグ補正後	63	68	+5
営業利益	48	51	+3
スライドタイムラグ	△15	△17	△2



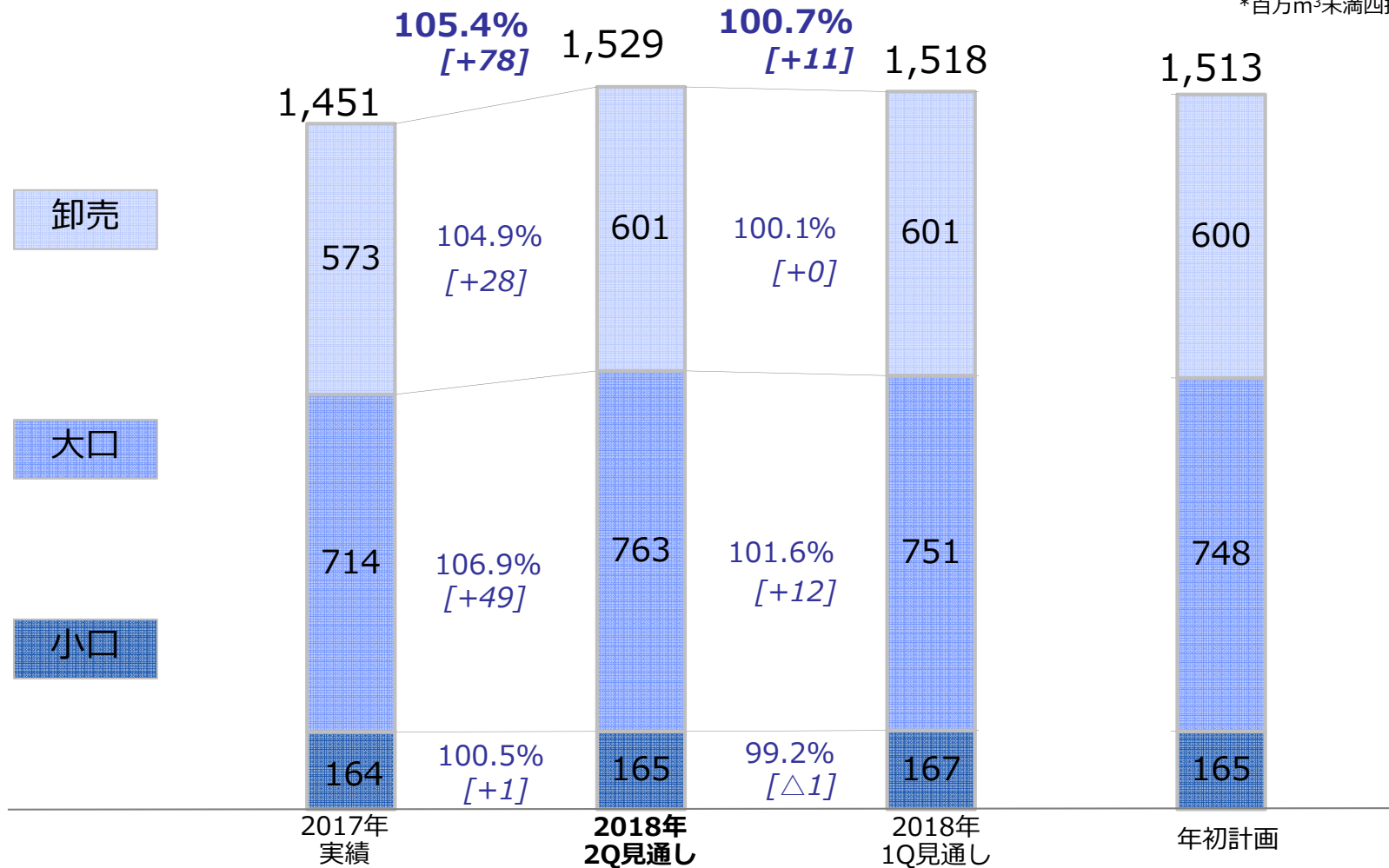
Ⅱ. 年間の見通し



ガス販売量見通し 個別



単位：百万m³(45MJ)
*百万m³未満四捨五入

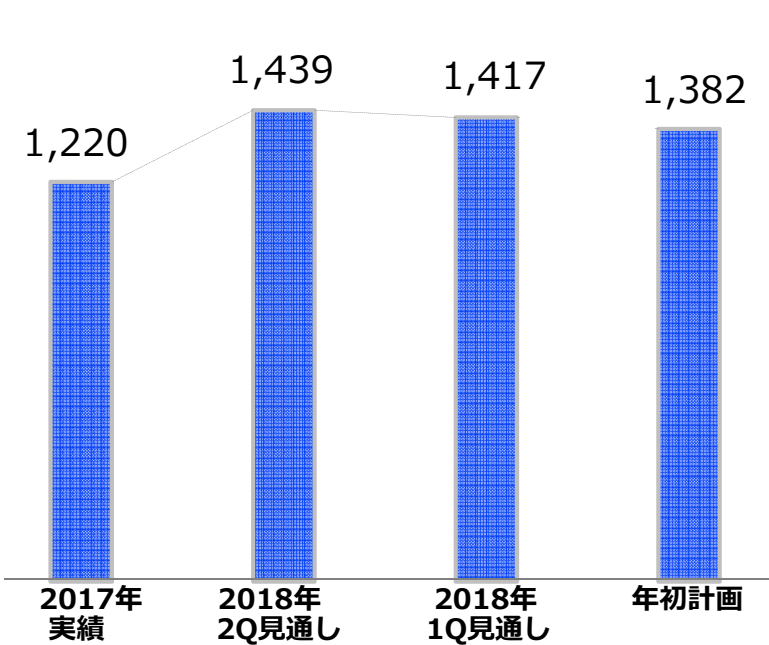


売上高/営業利益見通し



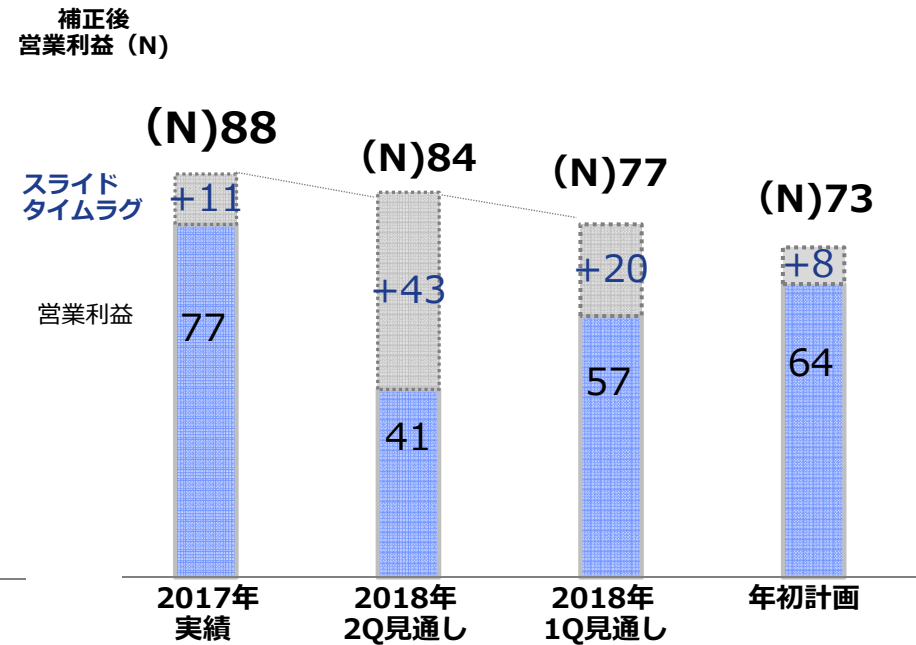
売上高

単位：億円
*億円未満切捨て



営業利益・スライドタイムラグ

単位：億円
*億円未満切捨て



	2018年 1~6月実績	2018年 7月	2018年 8~12月見通し
為替レート (円/\$)	108.9	110.1	110
原油価格 CIF (JCC) (\$/bbl)	69.1	78.0	75

粗利影響感度 (8月以降)	
(+) 1円/\$	△1.3億円
(+) 1\$/bbl	△0.6億円

III. TOPICS



2025年に向けた取り組み



2015年-2017年

2018年-2020年

2021年-2025年

2025年
SHIZGAS
静岡ガス
地域No.1
ソリューション
企業グループ

基盤づくり

ガス一本足打法からの脱却

2016年4月

電力小売
自由化開始

2017年4月

都市ガス小売
自由化開始

成果とさらなる基盤づくり

「静岡ガスブランド」の強化

2018年

3月

- ・ エネリア東部東を設立
- ・ 島田ガスを子会社化

4月

- ・ T-グリッド採用のマンション（東レ建設）完成

6月

- ・ V P P 実証事業開始

7月

- ・ 製紙会社向け大型コジェネ建設工事受注及び現地工事着手
- ・ 「シェアリングエコノミーを通じた資源の有効活用及び地域活性化に関する連携協定」を富士宮市と締結

8月

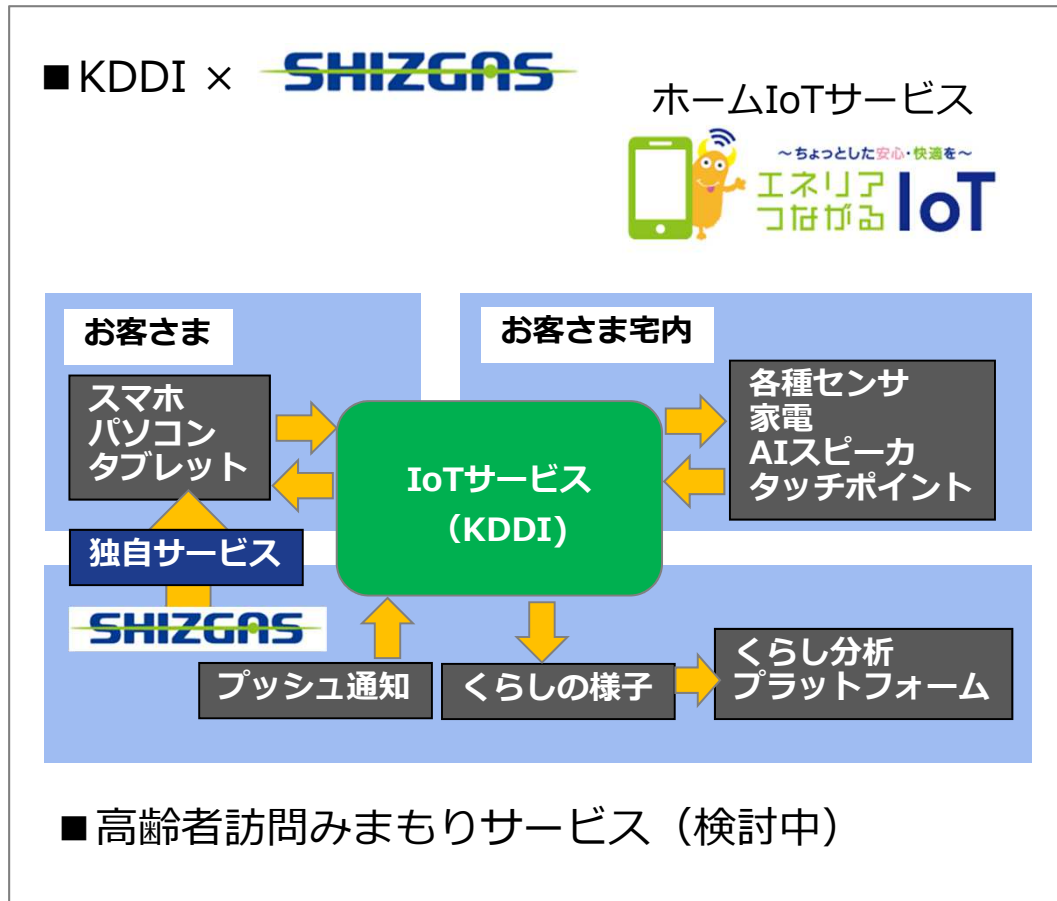
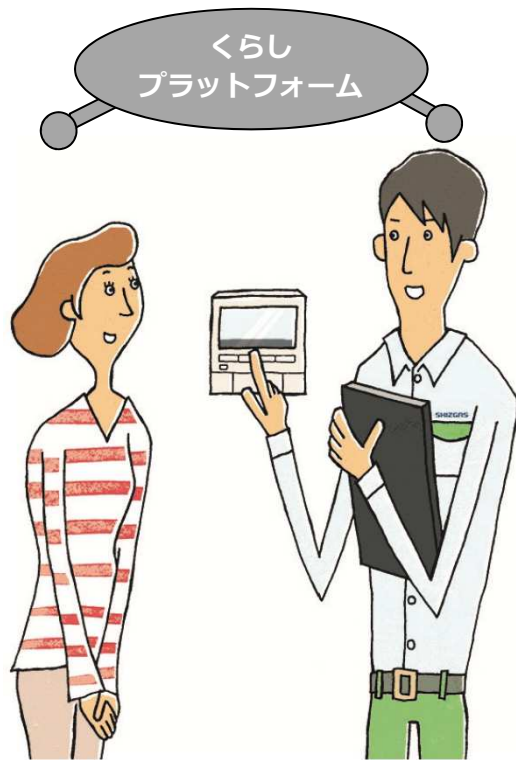
- ・ 「エネリアつながるIoT」サービス開始

くらし事業



お客さまのとの繋がりを融合するくらしプラットフォームを開発

アライアンス先とサービスを共創



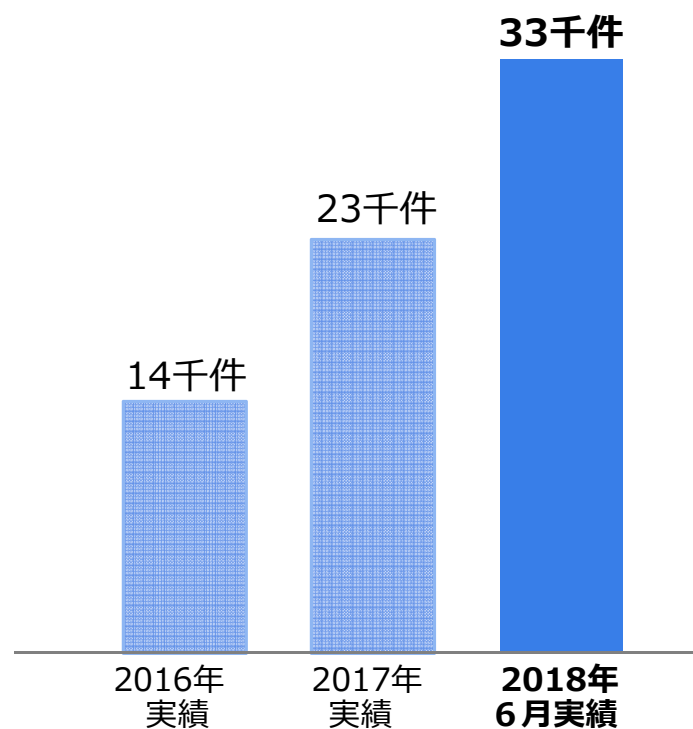
電力事業



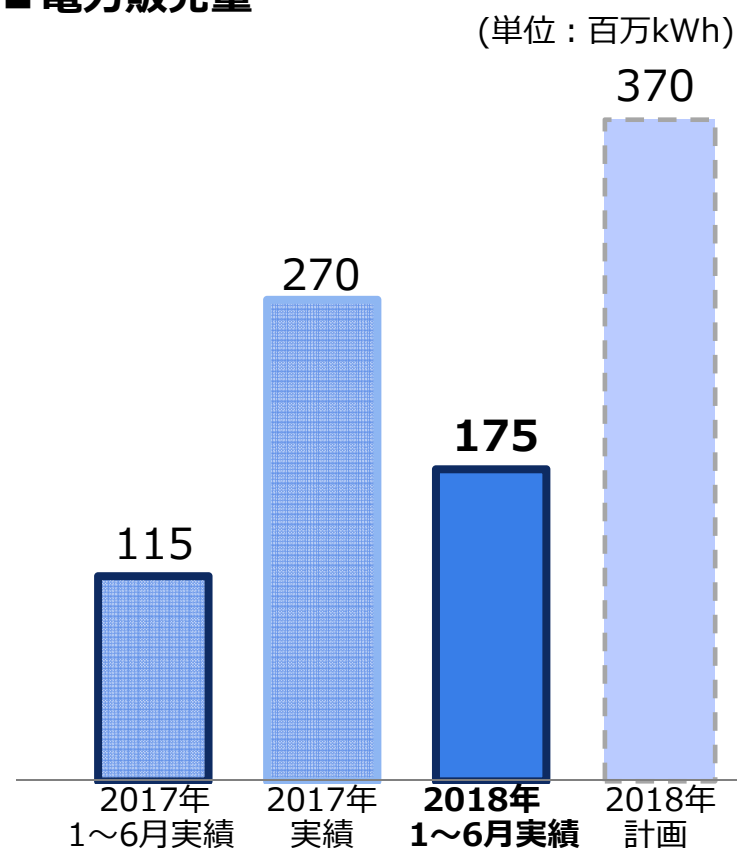
Face to Faceの関係でお客さまを着実に増やす



■ ご使用中件数



■ 電力販売量



島田ガスを連結子会社化



【島田市の人口と世帯数】

※2017年末現在

- ・人口：99,247人
- ・世帯数：37,514世帯

会社名	島田瓦斯株式会社
所在地	島田市横井四丁目16番32号
創立年月日	昭和32（1957）年2月5日
資本金	60百万円
売上高	871百万円（2017年）
お客さま件数	都市ガス 4,752件 LPガス 1,808件 （2018年6月末）
都市ガス普及率	22.9%（2017年末）



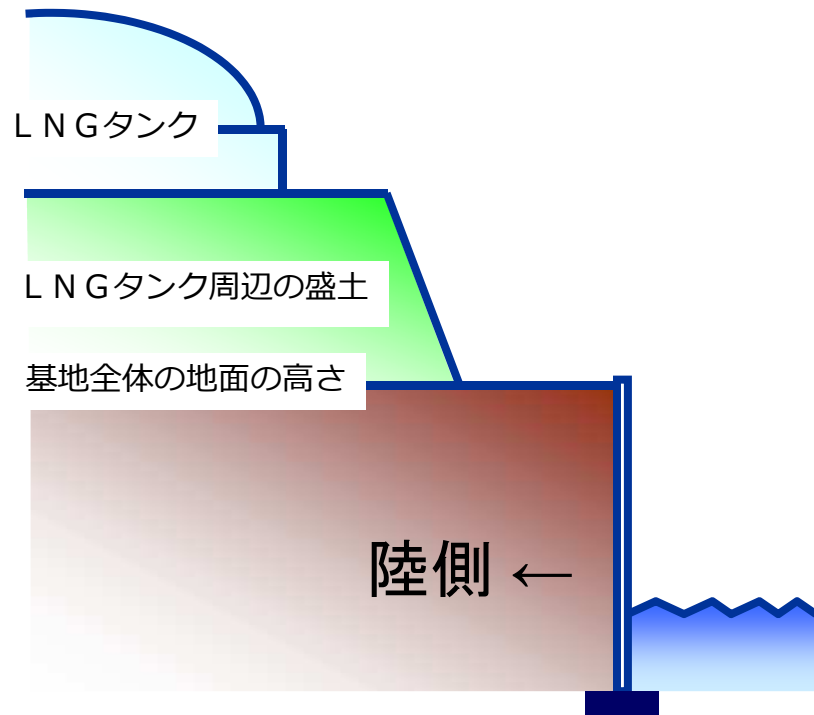
地震・防災対策（静岡ガス）



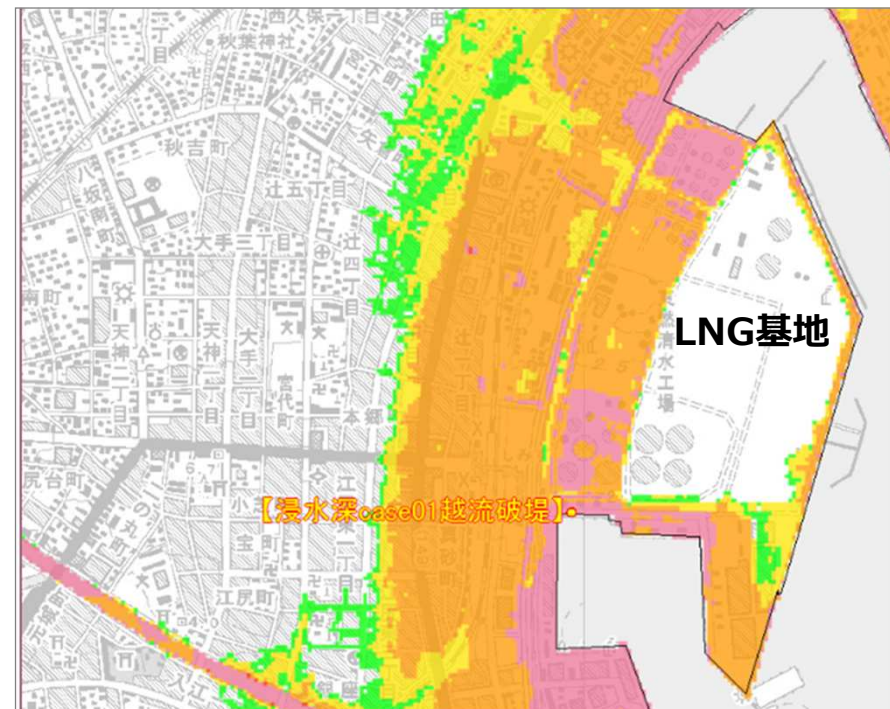
●LNG基地の地震対策

東海地震（震度7）の想定を超える地震に耐えられる設計
津波対策として基地全体の敷地を盛土でかさ上げ

■LNG基地盛土イメージ



■浸水予想図（静岡県作成）



地震・防災対策（静岡ガス）



- パイプラインの災害対策 耐震化率96.0%
- 供給エリアのブロック化と緊急停止システム
供給エリアを37ブロックに分け、強い揺れを感知した際に自動的にガス供給を停止

■地盤の揺れにも強いポリエチレン管



■高圧パイプライン敷設工事



地震の揺れや液状化にも強い溶接鋼管を使用

III. 參考資料



営業利益見通しの分析（対2018年1Q見通し）



売上高 **1,439** [+21]

ガス	1,143	[+15]
LPG	182	[+2]
その他	113	[+3]

営業利益 **41** [△16]

スライドタイムラグ △**43** [△23]

※ スライドタイムラグは個別

売上総利益

321 [△17]

販売管理費

279 [△1]

単位：億円

*億円未満切捨て

*[]内は、対2018年1Q見通し増減
*セグメント間取引消去後の数値より作成

ガス **271** [△19]

■売上高 **1,143** [+15]

販売量の増加 +4

スライド単価の上昇 +11

■売上原価 **872** [+34]

原料使用量の増加 +4

原料価格の上昇 +31

その他 △1

LPG・その他 **50** [+2]

ガス販売量 個別



単位：百万m³
*百万m³未満四捨五入

	2018年 1-2Q実績	2017年 1-2Q実績	対前年同期		2018年 2Q見通し
ガス販売量	761	719	+43	105.9%	1,529
直売	474	440	+34	107.7%	928
家庭用	52	52	△0	99.5%	86
業務用	33	32	+0	101.6%	69
工業用	390	356	+34	109.5%	772
卸売	287	279	+9	103.1%	601

うち大口販売（直売）

大口販売量	385	351	+34	109.7%	763
構成比	81.2%	79.7%			82.2%

※ 大口販売：年間ガス使用量10万m³以上

損益計算書

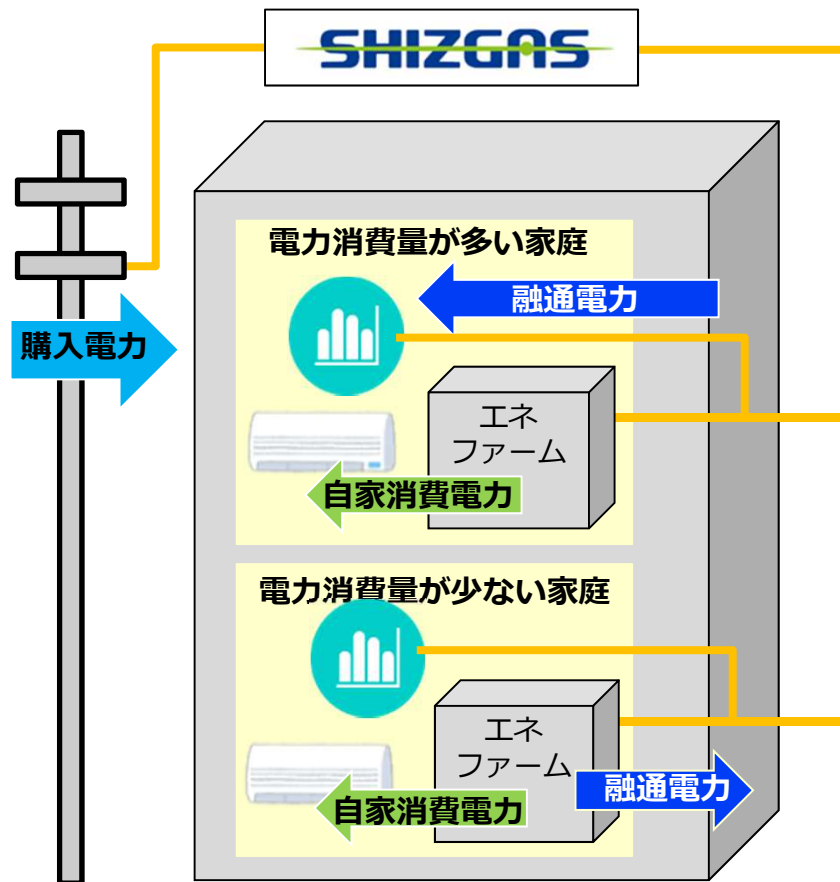


単位：億円
*億円未満切捨て

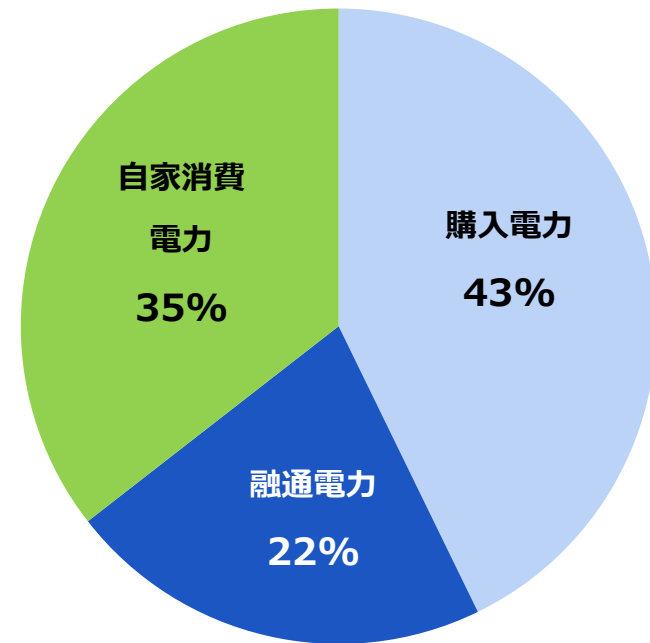
	2018年2Q実績	2017年2Q実績	対前年同期		2018年見通し
売上高	704	610	+94	115.5%	1,439
売上原価	522	433	+88	120.4%	1,118
売上総利益	182	176	+6	103.5%	321
販売管理費	131	128	+2	102.1%	279
諸給与	50	50	+0	101.3%	103
諸経費	47	44	+2	106.1%	108
減価償却費	32	33	△0	97.9%	67
営業利益	51	48	+3	107.1%	41
経常利益	56	52	+4	107.8%	48
当期純利益	36	32	+3	111.8%	27

T-グリッドシステムの実力

■ マンション内電力融通システム T-グリッドシステム



マンション内電力需要に対する電源寄与率



(2017年4月～2018年3月累計)

導入実績：シャリエ長泉グランマークス（開発：東レ建設）
2棟190戸 2017年4月第一期竣工